



新潟県



新潟県 SDGs未来都市計画

豊かな自然としなやかに共存する
「住んでよしの新潟」

概要版

はじめに

(1) SDGs未来都市とは

SDGsの理念に沿った基本的・総合的取組を推進しようとする都市・地域の中から、特に、経済・社会・環境の三側面の統合的取組による相乗効果、新たな価値の創出を通して、持続可能な開発を実現するポテンシャルが高い都市・地域について、内閣府が選定するもの

(2) SDGs未来都市計画とは

2030年のあるべき姿と、その実現に向け優先的に達成すべきゴール・ターゲットを示すとともに、SDGs未来都市選定後の3年間において先導的に進める取組を具体化した計画

※ SDGs未来都市募集時に提出した提案書を基に策定

1 将来ビジョン

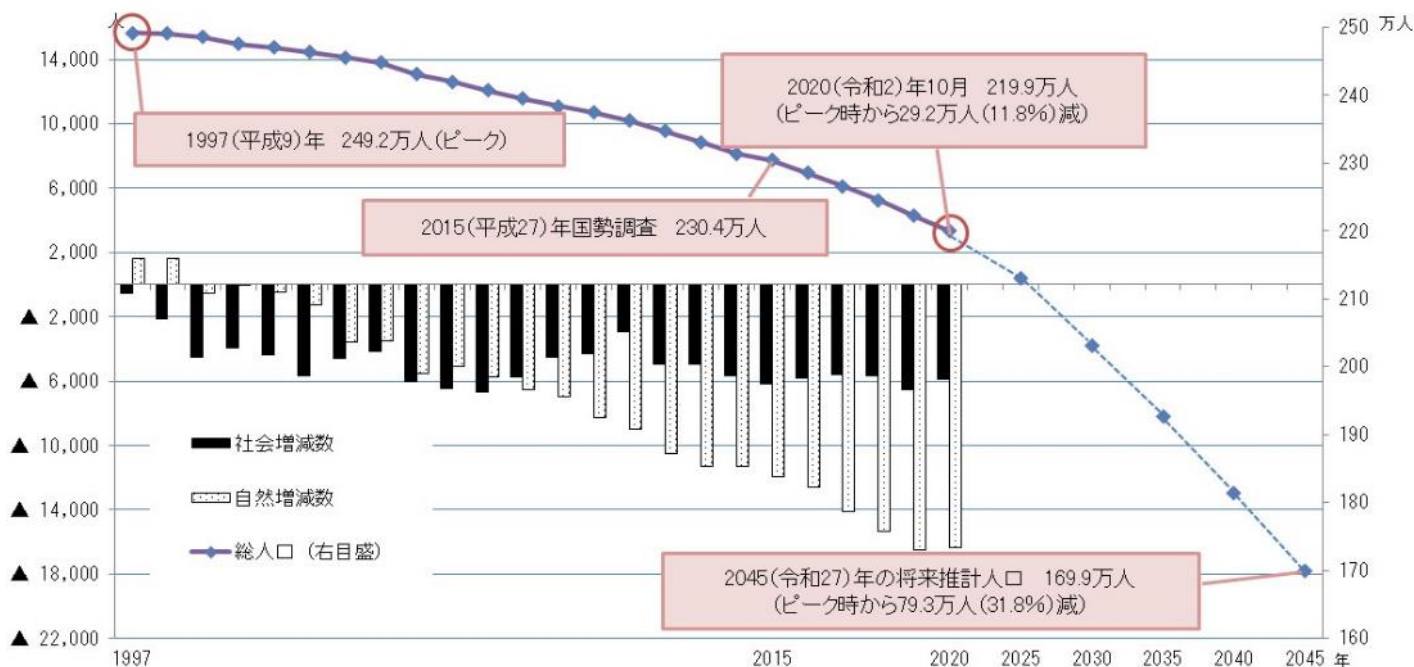
(1) 地域の実態

1 地理的条件

- ✓ 広い県土(面積:全国第5位、可住地面積:全国第2位)
- ✓ 長大な河川(県管理延長:全国第2位)や海岸線(要保全延長:全国第4位)
- ✓ 県土の5割強が過疎地域、18市町村が特別豪雪地帯

⇒本県は、地理的条件から自然災害リスクが高い

2 人口動態



⇒人口減少は経済活動の縮小や社会の活力低下をもたらし、本県の大きな課題に

3 産業構造

- ✓ 食品・清酒、金属・機械、繊維など多様な産業が集積し、優れた技術を有する企業が多いが、**生産性に課題**(従業員1人あたりの出荷額や付加価値額は低い)
- ✓ 建設産業等では後継者不足により、**事業継承・技術継承が喫緊の課題**
- ✓ 農業では、高品質の農産物があるが、園芸の導入・拡大などの**経営の多角化・複合化や、生産性の向上と高付加価値化が必要**

4 地域資源

- ✓ **豊富な雪解け水**により育まれる新潟県の米の産出額は全国1位
- ✓ **良質な酒米と清らかな水**により「新潟淡麗」と評される銘酒が多く生み出され、清酒の出荷額は全国3位
- ✓ **豪雪地帯ならではの**スノーリゾートが盛んで、海外を含め多くのスキー客が訪れるとともに、「雪下にんじん」などの農林水産物・食品、雪冷熱を活用した雪室や雪冷房も
- ✓ 石油および天然ガスの生産量も全国1位と**日本有数のエネルギー供給基地**
- ✓ **長い海岸線や良好な風況、豊富な水資源**など多様な地域資源を活用した再生可能エネルギーの導入を促進し、地球温暖化問題に対処しつつ、県内産業を振興



【今後取り組む課題】

- ① 頻発化、激甚化する自然災害へのハードソフト両面での防災対策
- ② 意欲ある企業の支援と安全・安心の基盤づくり
- ③ 地球温暖化対策と再生可能・次世代エネルギーの導入促進
- ④ 森林機能の持続的な発揮と野生鳥獣との共存

(2) 2030年のあるべき姿

豊かな自然としなやかに共存する「住んでよしの新潟」


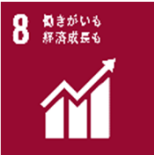


美しく豊かな自然と共存し、その恩恵を最大限活用するとともに、自然災害に強い社会経済基盤をハード・ソフト両面から構築し、県民や地域が自ら主体となってこれを支え、人口減少・少子高齢社会にあっても、**全ての県民がそれぞれの地域で、将来にわたって安全に安心して住み続けられる新潟の実現**をめざします。

経済	社会	環境
<p>将来を支えるイノベーションの創出と持続可能な産業構造への転換</p>	<p>安全・安心で持続可能な地域づくりとこれを支える人づくり</p>	<p>気候変動への対応と県土の保全、豊かな自然との共存・未来への継承</p>
<div data-bbox="293 1038 495 1238"> <p>7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに</p>  </div> <div data-bbox="533 1038 734 1238"> <p>8 働きがいも 経済成長も</p>  </div> <div data-bbox="293 1265 495 1465"> <p>9 産業と技術革新の 基盤をつくろう</p>  </div> <div data-bbox="533 1265 734 1465"> <p>12 つくる責任 つかう責任</p>  </div>	<div data-bbox="898 1038 1099 1238"> <p>4 質の高い教育を みんなに</p>  </div> <div data-bbox="1137 1038 1339 1238"> <p>11 住み続けられる まちづくりを</p>  </div> <div data-bbox="898 1265 1099 1465"> <p>17 パートナーシップで 目標を達成しよう</p>  </div>	<div data-bbox="1503 1038 1704 1238"> <p>7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに</p>  </div> <div data-bbox="1742 1038 1944 1238"> <p>13 気候変動に 具体的な対策を</p>  </div> <div data-bbox="1503 1265 1704 1465"> <p>15 陸の豊かさも 守ろう</p>  </div>




(3) 2030年のあるべき姿の実現に向けた優先的なゴール、ターゲット

経済

将来を支えるイノベーションの創出と持続可能な産業構造への転換

ゴール、 ターゲット番号	KPI		
 7, 2	指標：経済センサスによる開業率		
	現在(2014～2024年):4.3% ※全国:5.0% <table border="1" style="float: right;"> <tr> <td>2030年:全国平均より更に増加させる</td> </tr> <tr> <td>2024年度:全国平均以上</td> </tr> </table>	2030年:全国平均より更に増加させる	2024年度:全国平均以上
2030年:全国平均より更に増加させる			
2024年度:全国平均以上			
 8, 1 8, 2 8, 3	指標：成長産業分野における製造業1人当たり付加価値額		
	現在(2018年度):1,020万円 <table border="1" style="float: right;"> <tr> <td>2030年度:増加させる</td> </tr> <tr> <td>2024年度:1,035万円</td> </tr> </table>	2030年度:増加させる	2024年度:1,035万円
	2030年度:増加させる		
2024年度:1,035万円			
 9, 1 9, 2 9, 4	指標：県内建設企業の利益率		
	現在(2020年度):5.0% ※全国:5.2% <table border="1" style="float: right;"> <tr> <td>2030年度:全国平均より更に増加させる</td> </tr> <tr> <td>2024年度:全国平均以上</td> </tr> </table>	2030年度:全国平均より更に増加させる	2024年度:全国平均以上
	2030年度:全国平均より更に増加させる		
2024年度:全国平均以上			
 12, 2	指標：県内需要電力量に対する再生可能エネルギー発電電力量の割合		
	現在(2017～2018年度平均):44.6% <table border="1" style="float: right;"> <tr> <td>2030年度:増加させる</td> </tr> <tr> <td>2023～2024年度平均:52%</td> </tr> </table>	2030年度:増加させる	2023～2024年度平均:52%
2030年度:増加させる			
2023～2024年度平均:52%			

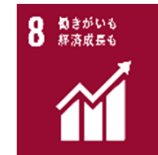
環境
気候変動への対応と県土の保全、豊かな自然との共存・未来への継承

ゴール、 ターゲット番号	KPI	
 7, a	指標：県民の自然環境に関する満足度	
	現在(2020年度):76.3%	2030年度:更に向上させる 2024年度:向上させる
 13, 3	指標：温室効果ガス排出量	
	現在(2013年度・基準年):2,826万t	2030年度:基準年比46%削減
 15, 1 15, 4	指標：野生鳥獣による人身被害	
	現在(2020年度):30人	2030年度:0人 2024年度:0人
	指標：野生鳥獣による農作物被害金額	
	現在(2019年度):238百万円	2030年度:更に減少させる 2024年度:減少させる

2 自治体SDGsの推進に資する取組

経済

将来を支えるイノベーションの創出と
持続可能な産業構造への転換



① 地域を支える防災関連産業の振興

- ・ 防災産業ビジネスの創出
- ・ 建設産業のICT化推進

② 再生可能エネルギー導入による経済活性化と脱炭素の取組による企業ブランド力の向上

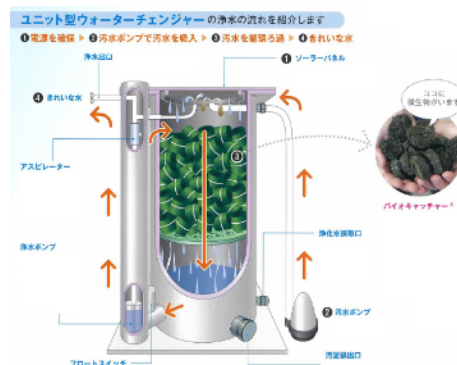
- ・ 洋上風力発電の導入促進
- ・ 事業者向け再生可能エネルギー設備導入支援

取組例① 防災産業ビジネスの創出

新たなビジネスの創出事例

ウォーターチェンジャー®
(長岡技術科学大学)

- ・ 太陽光発電を備えた雨水や生活用水を浄化する装置
- ・ 同大学が進める研究について、プロモーションや企業マッチングを展開



取組例② 洋上風力発電の導入促進

村上市・胎内市沖における洋上風力発電計画（着床式）



社会

安全・安心で持続可能な地域づくりと
これを支える人づくり



① 自助・公助・共助による防災対応力の向上

- ・ 若者等の防災意識向上
- ・ 避難者支援の新システム研究開発

② 気候変動対策への意識啓発

- ・ 「世界津波の日」高校生サミット開催
- ・ 2050新潟カーボンゼロチャレンジ

取組例① 若者等の防災意識向上

若者向けの防災啓発セミナー



取組例② 「世界津波の日」高校生サミット

2022高校生サミットin新潟

開催日：2022年10月19日(水)
～10月20日(木)

会場：朱鷺メッセ
展示ホール

(1日目)開会式、分科会、レセプション
(2日目)記念植樹、記念碑除幕式
総会、閉会式



環境

気候変動への対応と県土の保全、豊かな自然との共存・未来への継承



① 災害の激甚化を防ぐ気候変動対策

- ・ 市町村と連携した脱炭素先行地域づくり
- ・ Z E B、雪国型 Z E H 普及促進

② 森林環境の保全と野生鳥獣との共生

- ・ 公益的機能維持、有害鳥獣対策等のための森林保全の推進
- ・ 林業関係事業者等の連携「つなぐプロジェクト」実施

取組例① 市町村と連携した脱炭素先行地域づくり

自立分散・再生可能エネルギーシステム導入による持続可能な地域循環共生圏の構築



取組例② 森林保全の推進

公益的機能維持等のための森林保全



3 推進体制

(1)行政体内部の執行体制



- 知事をトップに全ての部局長で構成し、庁内SDGs施策の進捗管理や県の各計画・事業との総合調整を行う。
- 推進本部の下に、政策統括監及び各部署に配置された政策監等で構成される「幹事会」を設置し、関連施策の企画・調整を行う。
- 令和4年度から、2050年度までの温室効果ガス排出量実質ゼロの実現を目指し、庁内の環境関係課を「環境局」として独立させ、全庁的な環境施策の総合調整・企画立案機能を強化している。
- また、新潟県総合計画を令和4年4月に改定し、SDGsの推進を計画上に明示している。今後、各部署が所管する個別の計画についても、SDGsの趣旨を順次反映させていく。

(2)ステークホルダーとの連携

1 地域外の主体

① 地域創生プラットフォーム「SDGsにいがた」(※)

新潟県も推進メンバーとして参画している、地域創生プラットフォーム「SDGsにいがた」との連携により、県民、会員企業、自治体等に対し、SDGsの理念や取組を幅広く周知

※ 地方創生プラットフォーム「SDGsにいがた」

- ・発足：令和2年4月1日(令和4年7月1日に一般社団に移行)
- ・目的：SDGsに関連する活動に関心を持つ団体、企業、個人等が参加できる場として、会員同士の交流や情報交換を通じ、各種活動の活性化を目指すもの
- ・会員数：208個人・団体(令和4年2月21日時点)
- ・主な活動：県内におけるSDGsの浸透と取組に資する情報収集・発信、セミナー・アワードの開催、企業・団体・個人のマッチング等



SDGsにいがたウェブサイト



新潟SDGsアワード表彰式

② 国立大学法人 長岡技術科学大学

防災に関する人材育成のための教育プログラムの開発、産学官連携による「防災産業クラスターの形成」など、防災対策の実践や新ビジネス創出等の分野で協力し、県の施策を展開

③ 新潟県公民協働プロジェクト検討プラットフォーム

本県が抱える様々な困難な課題への対応やさらなる魅力づくりについて、公と民が率直に議論し、知恵を出し合っって具体的な行動に結びつけていくための公民協働の基盤として、県内経済界も参画する「新潟県公民協働プロジェクト検討プラットフォーム」を設置

2 国内の自治体

① 他県との連携

三県知事会議(山形・福島・新潟)、中央日本四県サミット(山梨・静岡・長野・新潟)などの知事会議の場において、各県に取組を周知

② 県内自治体との連携

知事と30市町村長とのブロック別懇談会議や、新潟県・新潟市調整会議の場において、SDGsの推進に関する取組について意見交換を実施

3 海外の主体

令和4年10月に、新潟県で「世界津波の日」高校生サミットを開催し、津波の脅威と対策について理解と関心を深めるとともに、国内外へ向けて防災・減災の重要性を発信(再掲)



「世界津波の日」2022高校生サミット in 新潟

(3) 自律的好循環の形成へ向けた制度の構築等

- ✓ SDGsに取り組む県内企業の登録制度の創設を検討する。登録企業には、自治体及び主要なステークホルダーからの協力を得て、優先調達、入札加点、金利優遇、広報等のメリットを付与し、持続的な企業の取組に繋げる。
- ✓ 既存の庁内企業認定制度(新潟県SDGs推進建設企業登録制度)などとの連携も検討する。

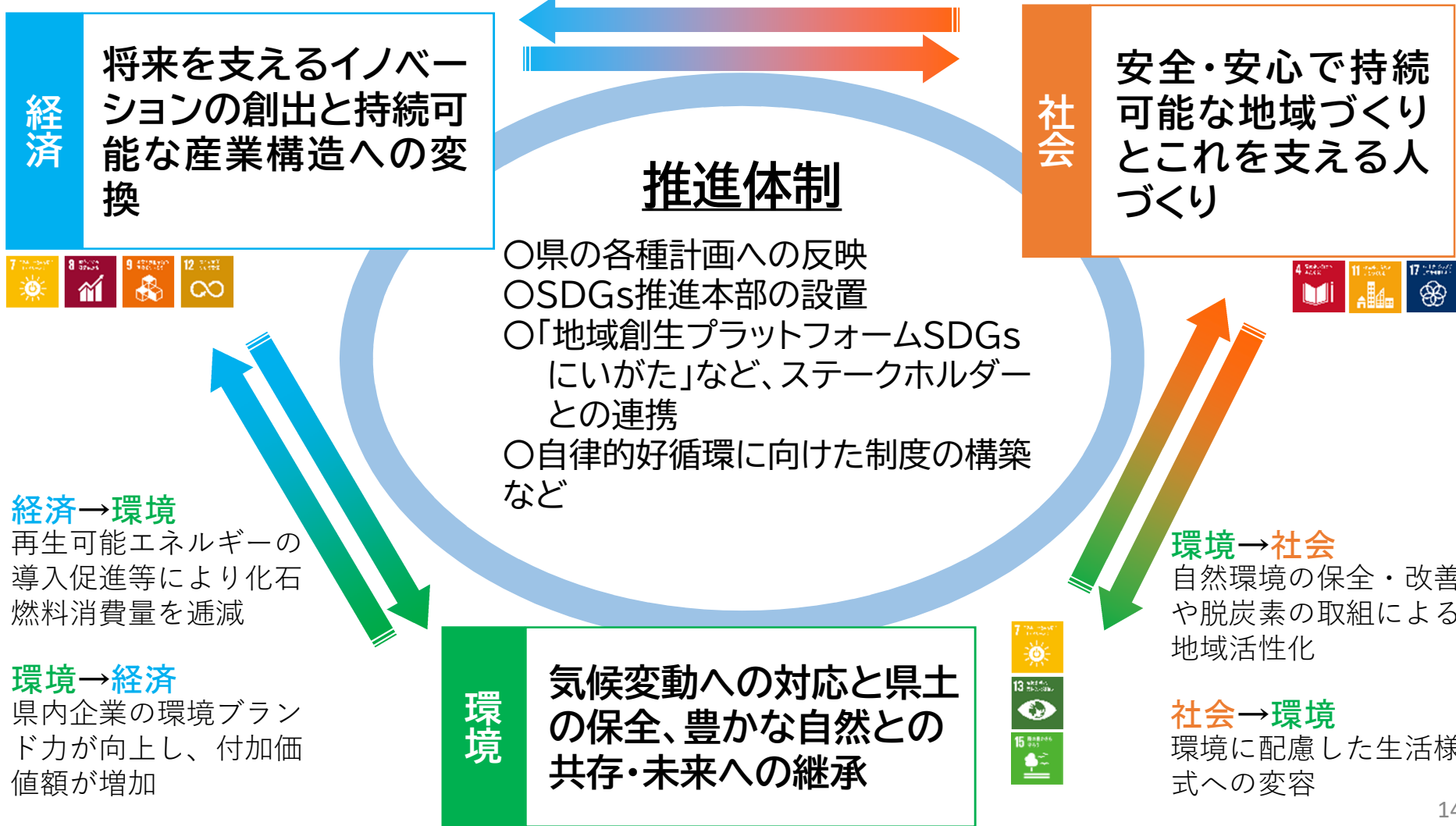
4 まとめ ～三側面＜経済・社会・環境＞の取組と相乗効果～

経済→社会

安全に住み続けられる地域を守る産業基盤の形成

社会→経済

県民意識の向上による防災イノベーション創出の後押し



おわりに ～地方創生・地域活性化への貢献～

- ✓ SDGs達成に向けた取組は、県の最重要課題である人口減少問題をはじめとし、様々な地域課題の解決に資するものです。
- ✓ 新潟県SDGs未来都市計画では、美しく豊かな自然と共存し、その恩恵を最大限活用するとともに、自然災害に強い社会経済基盤をハード・ソフト両面から構築し、全ての県民がそれぞれの地域で、将来にわたって安全に安心して住み続けられる新潟の実現を目指します。
- ✓ 新潟県は、様々なステークホルダーと連携し、県民・企業・自治体等に対しSDGsの理念や取組を幅広く周知するとともに、各主体それぞれがSDGsに取り組めるよう、後押ししていきます。



豊かな自然としなやかに共存する「住んでよしの新潟」へ